

公開 事業所における自己評価結果

事業所名 心身障害児総合医療療育センター

公表日 令和8年 3月 6日

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない
①	利用者の定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	25%	50%	25%	
②	職員の配置数は適切であるか	50%	25%	25%	
③	生活空間は、清潔で心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間になっているか	75%	25%		
④	業務課題や改善を検討する会議等に職員が参画しているか	75%			25%
⑤	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	25%			75%
⑥	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか	75%			25%
⑦	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか	75%	25%		
⑧	職員の資質向上を行うために、研修の機会を設けているか	75%	25%		
⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を検討した上で、個別支援計画を作成しているか	75%	25%		
⑩	個別支援計画には、子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、支援目標が検討され、支援されているか	75%			25%
⑪	活動のプログラムの立案をチームで行っているか	100%			
⑫	活動のプログラムが固定されないよう工夫しているか	100%			
⑬	支援開始前には職員で打合せをし、その日行われる支援内容や役割分担について確認しているか	100%			
⑭	支援終了後には、職員間で打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点を共有しているか	100%			
⑮	日々の支援に関して記録をとり、支援の検証・改善につなげているか	100%			
⑯	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか	100%			
⑰	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせさせて支援を行っているか		25%		75%

⑱	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか	100%			
⑲	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか	25%	25%		50%
	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない
⑳	地域の保健、医療、障害福祉機関、学校等の関係機関と連携を行っているか		25%	25%	50%
㉑	子どもの主治医や協力医療機関等との連絡体制を整えているか	75%		25%	
㉒	移行支援として、中学校や特別支援学校等との間で、支援内容等の情報共有等の情報共有と相互理解を図っているか		25%	25%	50%
㉓	他の部門等と連携して助言等を受けているか	50%		25%	25%
㉔	地域の子ども・子育て支援会議等へ積極的に参加しているか(ネットワーク会議、事業所連絡会など)	25%			75%
㉕	子どもの状況を保護者と伝え合い、健康や発達状況、課題について共通理解を持っているか	100%			
㉖	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか	25%	25%	25%	25%
㉗	運営規定、利用者負担等について説明を行っているか	75%			25%
㉘	個別支援計画を示しながら、支援内容の説明を行い、保護者からの個別支援計画の同意を得ているか	100%			
㉙	保護者からの子育ての悩み等に対する相談を適宜応じ、必要な助言と支援を行っているか	75%	25%		
㉚	相談や申し入れについて、対応の体制が整備され、子どもの保護相談や申し入れ事項に迅速かつ適切に対応されているか	50%	50%		
㉛	定期的に活動予定、連絡体制等の情報が子どもや保護者に対して発信されているか	75%	25%		
㉜	個人情報の取り扱いに十分に注意されているか	50%	25%	25%	
㉝	感染の発生、非常災害の発生等に備え、情報提供が行われているか	50%		25%	25%
㉞	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	100%			
㉟	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がなされているか	25%		50%	25%
㊱	ヒヤリハットを確認し、事業所内で共有しているか	100%			

③⑦	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	100%			
③⑧	身体拘束について、組織的に了解され、配慮されているか	50%			50%

- ③もう少し構造を整えたい気ちはあるが、全体との兼ね合いで最大限の配慮はしている
 ⑩質を求める療育を提供できるように努めている
 ⑳主治医や訓練士と連携をとっている